

平成18年度特定侵害訴訟代理業務試験

論点〔事例問題1〕

問1 起案

1. 損害賠償請求に関する請求の趣旨の内容
2. 本件発明の構成要件と対比するための被告製品の構成の特定
3. 主位的請求としての文言侵害の主張と予備的請求としての均等侵害の各成立要件への当てはめ
4. 損害賠償請求に関する請求原因の内容

問2 起案に関する小問

- (1) 損害賠償請求額算定に用いる根拠条文についての一般的理解と、最も多額な請求をするという具体的な適用場面における選択とその思考過程（特許法第102条第1～3項、民法第709条）
- (2) 差止請求を行う場合の、仮処分事件と本案訴訟事件と相違点（緊急性、満足的仮処分、権利の有効性、管轄、非公開か否か、手数料、等）